

平成22年12月定例会採択

件名	平成22年陳情第6号 子宮頸がん予防HPVワクチン接種費用の助成に関する陳情
処理経過及び結果	
<p>○子宮頸がんはヒトパピローマウイルス（HPV）の感染が原因で引き起こされ、わが国では、毎年約15,000人が発症し、約3,500人が死亡しているとされておりますが、近年、40歳以下の若年層で増加しております。</p> <p>○子宮頸がんはHPVに感染する可能性が低い10代前半にワクチンを接種することにより、HPVの感染予防が期待でき、このウイルスに起因する子宮頸がんを予防することができるとされております。</p> <p>○子宮頸がん予防ワクチンの接種料金は、1回当たり15,000円程度で、3回の接種が必要とされておりますが、現在は任意の予防接種であり、全額自己負担となっております。</p> <p>○市では、国の平成22年度補正予算にて「子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進臨時特例交付金」制度が創設されたことに伴い、中学1年生相当から高校1年生相当の年齢の女性に対して、子宮頸がん予防ワクチンの接種費用を助成する予定としております。</p> <p>(平成22・23年度実施予定)</p> <p>1.助成対象者 中学1年生相当から高校1年生相当の年齢の女性 (接種回数) 3回</p> <p>2.助成金額 1回につき 15,939円</p> <p>3.実施期間 平成23年2月下旬から平成24年3月31日まで</p>	